

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	伏姫	金鞠大助・ 大法師	犬塚信乃	浜路	網干左母 次郎	大塚墓六	亀笹	犬川莊助・ 小者の額藏	犬山道節	犬飼見八・ 犬飼現八	犬田小文 吾	犬坂毛野・ 朝毛野	犬村角太郎・ 犬村大角	犬江新平・ 犬江新兵衛	馬加大記	澁我成氏	文五兵衛	山林房八	備考	典拠
1834	天保5	9/2~	大坂 若太夫芝居 〔座本 浅尾浅之助〕	金花山雪曙	坂東栄次郎	《4》坂東彦三郎	《1》市川森之助	中村琴三郎	市川熊十郎	《2》大谷門蔵	浅尾工丸	市川甚之助	嵐三津五郎	《1》市川白蔵	《4》坂東彦三郎	《1》市川白蔵	市川橋太郎			市川甚之助	《2》大谷門蔵	嵐三津五郎		役割番付・絵尽し
1834	天保5	10/吉~	堺 大寺芝居 〔名代 和泉屋浅七座本 市川松之助〕	きんくはざんゆきのあけぼの金花山雪曙 奇瑞玉八犬士	坂東栄次郎	《4》坂東彦三郎	《1》市川森之助		市川熊十郎		浅尾工丸		市川橋太郎	《1》市川白蔵	《4》坂東彦三郎				《2》大谷門蔵			《1》市川白蔵	里見やげ／ハツの景色や／犬ばり子	役割番付
1835	天保6	1/吉~	大坂 いなり境内 〔名代 亀谷登左座本 嵐璃久松〕	きんくわざんゆきのあけぼの金花山雪曙 奇瑞玉八犬士	中山えんし	市川恵美蔵	中村鶴五郎	中山えんし	中村翫五郎	中村芝之助	嵐幾之助		市川恵美蔵	尾上多摩蔵	尾上多摩蔵	中村鶴五郎	浅尾玉助				中村芝之助	市川恵美蔵	里見やげ／ハツの景色や／犬ばり子	役割番付
1835	天保6	3/30~	名古屋 橋町芝居 〔名代 伊勢屋孫三郎〕	南総里見八犬伝 奇瑞玉八行文字		中村翫之助	市川寿之助	中村富次郎	浅尾山蔵	市川滝蔵	浅尾勝蔵	中村駒三郎		中村駒三郎	中村翫之助	中村翫之助	市川寿之助	中村翫之助	市川森蔵	中村翫之助	嵐松之助	市川滝蔵		役割番付
1835	天保6	閏7/吉~	京 道場芝居 〔名代 宇治嘉太夫〕	絵本里見八犬伝 続八冊	尾上松之丞	《1》市川市十郎	《2》嵐璃瑠	山下彦三郎	市川熊十郎	市川新四郎	市川助六郎	《3》浅尾奥次郎	《1》市川市十郎	《3》浅尾奥次郎	《1》市川市十郎	市川団二郎	市川新四郎				市川熊十郎	《3》浅尾奥次郎	金花山／雪の曙	役割番付
1836	天保7	1/24~	大坂 中の芝居 〔座本 嵐橋蔵〕	はなのあにつぼみのやつふさ花魁蒼八総名木七株	《2》中村富十郎	《2》嵐璃寛	《2》嵐璃寛	《2》中村富十郎	《1》片岡市蔵	《3》浅尾為十郎	《3》大谷友右衛門	《2》関三郎	坂東寿太郎	《1》片岡市蔵									傾城の八文字は闇の勝鬨／里見の八犬士は廓の先陣／その大寄を爰に見立てて	役割番付・絵尽し
1836	天保7	3/16~	大坂 中の芝居 〔座本 嵐橋蔵〕	花魁蒼八総名木七株	《2》中村富十郎	《2》嵐璃寛	《2》嵐璃寛	《2》中村富十郎	《1》片岡市蔵	中村翫十郎	《3》大谷友右衛門	《3》市川鰻十郎	《2》関三郎	《1》片岡市蔵	《2》関三郎		《2》嵐璃瑠		《3》大谷友右衛門	《2》嵐璃瑠	《3》中山文七		続編／増補	役割番付
1836	天保7	4/24~	森田座	はつけんてんうはさのたかどの八犬伝評判楼閣四番続	《2》尾上菊次郎	《3》市川寿美蔵	《5》市川海老蔵	《2》尾上菊次郎	《5》市川海老蔵	《3》大谷友右衛門	市川升五郎	《3》市川寿美蔵	《5》市川海老蔵	《2》市川九蔵	《5》市川海老蔵	《2》市川九蔵	《5》市川海老蔵	《8》市川団十郎	《3》大谷友右衛門	市川升五郎	《3》大谷友右衛門	《2》市川九蔵		辻番付・役割番付・絵本番付
1838	天保9	閏4/1~	名古屋 清寿院御境内芝居 〔名代 稲葉屋伊八太夫 竹本綱太夫〕	花魁蒼八総三冊	中村富之助	嵐橋二郎	嵐橋二郎	中村富之助		浅尾車丸	嵐寿美蔵	《1》中村駒三郎	浅尾車丸	浅尾勝蔵	嵐橋二郎	《1》中村駒三郎	市川甚六	市川甚六					南窓里見／八犬士伝	役割番付
1838	天保9	閏4/16~	市村座	あたりどしさとみのやつふさ成歳里見八熱梅御国名物七籠	《1》坂東玉三郎	勘蔵	《1》沢村訥升	《1》坂東玉三郎	《2》市川九蔵	《3》大谷友右衛門	調十郎	《2》市川九蔵	《2》市川九蔵	《12》市村羽左衛門	《12》市村羽左衛門	《1》岩井杜若	《12》市村羽左衛門	《3》坂東襄助		《12》市村羽左衛門	《4》坂東三津五郎	《2》市川九蔵		辻番付・絵本番付
1838	天保9	4/吉~	大坂 大西芝居	豊作八犬伝 蒼八総	《3》嵐徳三郎	尾上多見蔵	尾上多見蔵	《3》嵐徳三郎	《1》姉川仲蔵	《4》坂東国五郎	《2》中村友三	《1》実川延三郎	尾上多見蔵	《1》実川延三郎		《3》嵐徳三郎	《1》姉川仲蔵							役割番付・絵尽し
1841	天保12	4/吉~	大坂 若太夫芝居 〔座本 市川鑑之助〕	はちけんてんはなのさきかけ八犬伝花魁九株	沢村ときは	《1》市川森之助	《2》嵐璃瑠	沢村ときは	《1》市川市十郎	藤川鐘九郎	嵐音八	《1》市川森之助	《1》片岡市蔵	《1》市川市十郎	《1》市川市十郎	《1》市川米十郎	《1》市川市十郎			片岡芳松		《1》片岡市蔵	南総／跡見	役割番付
1842	天保13	8/吉~	京 北側芝居	花魁蒼八総六株	嵐橋蝶	《2》嵐璃瑠	《2》嵐璃瑠	《9》嵐三右衛門	《2》嵐冠十郎			市川滝十郎	《1》市川市十郎	《1》市川市十郎										役割番付

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	伏姫	金鞠大助・ 大法師	犬塚信乃	浜路	網干左母 次郎	大塚墓六	亀笹	犬川莊助・ 小者の額蔵	犬山道節	犬飼見八・ 犬飼現八	犬田小文 吾	犬坂毛野・ 朝毛野	犬村角太郎・ 犬村大角	犬江新平・ 犬江新兵衛	馬加大記	澁我成氏	文五兵衛	山林房八	備考	典拠		
1844	天保15	8/吉～	京 宮川町芝 居 〔名代 宇 治嘉太 夫〕	絵本里見八犬伝 初編より八編目 迄拾六段続	市川柁之 助	嵐楯蔵	中村駒三 郎	市川柁之 助	浅尾鬼寿	中村桃助	嵐舎丸	尾上多磨 蔵	尾上多磨 蔵	《2》中村 鶴五郎	嵐楯蔵	《2》中村 鶴五郎	中村十右 衛門					浅尾鬼寿	《2》中村 鶴五郎	里見やげ/ 八ツのけし きや／犬張 子	役割番付	
1845	弘化2	5/28～	名古屋 清寿院芝 居 〔名代 稲 葉屋伊 八〕	はつけんでんう はさのたかどの 八犬伝噂芳流閣 霊玉八行			市川花升	吾妻団子	坂東橘子	松本錦文		中村慶十 郎		坂東橘子	《3》中村 福之助	中村なる を		市川鯉三 郎			《3》中村 福之助					役割番付
1847	弘化4	1/吉～	大坂 中の芝居 〔座本 市 川米蔵〕	花魁蒼八総 名木七株	《2》中山 南枝	《1》実川 延三郎	《3》嵐璃 寛	《2》中山 南枝	《1》片岡 市蔵	市川市友	《2》中村 友三	《1》実川 延三郎	《3》市川 市紅	《1》片岡 市蔵	《4》三柁 大五郎									傾城の八文 字八閨勝鬨 ／里見の八 犬士八郎の 先陣／その 大寄を爰に 見立て	役割番 付・絵尽 し	
1848	嘉永1	5/吉～	大坂 筑後芝居 〔座本 市 川巳之 助〕	花魁蒼八総 三段目			《2》嵐璃 珪			《3》中村 東蔵	《4》浅尾 奥山														役割番 付・絵尽 し	
1850	嘉永3	1/吉～	大坂 竹田芝居 〔座本 沢 村答其 松〕	花魁蒼八総 盛七株	《1》市川 寿美之丞	中村駒三 郎	《1》三柁 稲丸〈三 ツ目〉・ 中村雀十 郎〈四ツ 目〉	《1》市川 寿美之丞	嵐三津右 衛門	嵐菊蔵	中村歌四 郎	中村駒三 郎	中村歌四 郎	嵐京花	嵐京花	《4》叶雛 助		《2》市川 市十郎				中村駒三 郎			役割番 付・絵尽 し	
1850	嘉永3	2/吉～	名古屋 清寿院御 境内芝居 〔名代 稲 葉屋伊 八〕	花魁蒼八総 発端より大切ま で	中村都花	浅尾浅二 郎	浅尾徳三 郎	中村都花	嵐舎丸	《4》山下 京右衛門	浅尾三六 郎	浅尾浅二 郎	中村鶴寿 郎	浅尾浅二 郎	浅尾徳三 郎							市川市当	中村鶴寿 郎	南総里見/ 八犬士伝	役割番付	
1850	嘉永3	5/吉～	京 北側芝居 〔名代 早 雲長太夫 亀谷桑之 丞〕	花魁蒼八総 氷上川八幡・伴 作住家			《3》嵐璃 寛	嵐寛三郎		柴崎林左 衛門	浅尾内匠														役割番付	
1850	嘉永3	5/未詳 ～	伊勢 中之地蔵	花魁蒼八総 つづき十一冊																				南総里見/ 八犬伝 阪東大十郎 ほか。	『伊勢歌 舞伎年代 記』	
1850	嘉永3	6/4～	堺 新地南芝 居 〔名代 粉 川屋喜助 座本 中村 富右衛 門〕	南総里見八犬伝 富山・氷上川八 幡・伴作住家	《2》中村 富十郎	嵐璃玉	嵐璃玉	大川八蔵		大川岸右 衛門	中村車丸		大川八蔵												役割番付	
1852	嘉永5	1/29～ 3/2	市村座	里見八犬伝 初編より八編迄 を綴合四番続	《1》坂東 しうか	坂東橘 蔵・《5》 沢村長十 郎・《4》 大谷友右 衛門〈 大法師〉	《1》坂東 しうか	《2》尾上 菊次郎	《3》嵐吉 三郎	《4》大谷 友右衛門	《2》中山 文五郎	《3》関三 十郎	《5》沢村 長十郎	《3》関三 十郎	《3》嵐吉 三郎	《5》沢村 長十郎	《3》嵐吉 三郎					《4》大谷 友右衛門	《5》沢村 長十郎	日付は『江 戸芝居番付 朱筆書入れ 集成』によ る。閏二月 あり。	辻番付・ 役割番 付・絵本 番付	
1852	嘉永5	2/吉～	大坂 筑後芝居 〔座本 片 岡政次 郎〕	花魁蒼八総 続七冊	《3》沢村 其答	《2》片岡 我童	《2》片岡 我童	《3》沢村 其答	《4》浅尾 為十郎	藤川鐘九 郎	《5》姉川 新四郎	《1》片岡 市蔵	《4》三柁 大五郎	《1》片岡 市蔵				《2》三柁 源之助							役割番 付・絵尽 し	

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	伏姫	金鞠大助・ 大法師	犬塚信乃	浜路	網干左母 次郎	大塚墓六	亀笹	犬川莊助・ 小者の額蔵	犬山道節	犬飼見八・ 犬飼現八	犬田小文 吾	犬坂毛野・ 朝毛野	犬村角太郎・ 犬村大角	犬江新平・ 犬江新兵衛	馬加大記	澁我成氏	文五兵衛	山林房八	備考	典拠		
1853	嘉永6	1/21～ 2/26	市村座	里見八犬伝 四幕		《4》大谷 友右衛門	《3》岩井 桑三郎	《2》尾上 菊次郎				《3》助高 屋高助	《11》森 田勘弥	《1》中村 芝雀	《3》嵐吉 三郎	《2》尾上 菊次郎	《3》沢村 源之助	《1》中村 福助						日付は『江 戸芝居番付 朱筆書入れ 集成』によ る。	辻番付・ 役割番 付・絵本 番付	
1854	嘉永7	3/吉～	大坂 角の芝居 〔座本 中 村玉蔵〕	花魁蒼八総 盛五株	《3》藤川 友吉	《2》中村 翫雀	《1》中村 玉七	《3》沢村 其答		藤川鐘九 郎	嵐舎丸	《4》叶雛 助	《3》関三 十郎	《2》中村 翫雀	市川助寿 郎	《2》中村 翫雀									役割番付	
1854	嘉永7	9/吉～	岡崎 六地町常 小屋 〔座本 尾 上由松 大夫本 萬 谷角蔵〕	南総里見八犬伝 大序ヨリ十三段 続	岩井勇紫	《1》浅尾 関十郎	浅尾徳三 郎・浅尾 浅治郎 〔伴作 内〕	市川鯉之 丞	《6》浅尾 国五郎	片岡我六	中山松系	中村雀十 郎	《2》山村 内匠	浅尾浅治 郎											役割番付	
1856	安政3	6/20～	名古屋 清寿院芝 居 〔名代 稲 葉屋伊八 大夫本 中 村津多右 衛門 名代 松本 屋卯八〕	里見八犬伝 校合九巻	《3》中村 大吉	尾上松寿	《1》三柘 稲丸	尾上いろ は	桐島小六	《6》浅尾 国五郎	市川森蔵	嵐橋三郎	《3》嵐吉 三郎	嵐橋三郎	《3》嵐吉 三郎						《6》浅尾 国五郎	尾上松寿			役割番付	
1856	安政3	10/吉 ～	大坂 筑後芝居 〔座本 嵐 橋之助〕	花魁蒼八総 三段目口切	中山大弥		中村橋之 助	嵐三花					三柘源五 郎	浅尾他人		三柘鶴丸										役割番付
1857	安政4	1/吉～	大坂 角の芝居 〔座本 嵐 和三橋〕	けいせいやつの はなふさ けいせい八花魁 接木七株	《2》嵐璃 瑠	《3》嵐璃 寛	《2》中村 翫雀					《3》嵐璃 寛	《2》尾上 多見蔵	《2》嵐璃 瑠	《3》嵐吉 三郎	《3》嵐璃 寛	《2》尾上 多見蔵	《1》中村 玉七	《1》中村 雀右衛門			《2》尾上 多見蔵			役割番 付・絵尽 し	
1857	安政4	閏5/7 ～	中村座	わかきのむめさ とみのやつぶさ 若樹梅里見八総 惣幕なし二十五 番続	《3》岩井 桑三郎	《2》沢村 訥升	《1》中村 福助	《3》岩井 桑三郎		《1》中村 鶴蔵	市川猿三 郎	《1》中村 鶴蔵	《3》関三 十郎	《3》関三 十郎	《1》中村 福助	《3》岩井 桑三郎	中村延雀	《2》沢村 訥升	《1》中村 鶴蔵	《2》沢村 訥升		《3》関三 十郎			辻番付・ 役割番 付・絵本 番付	
1857	安政4	9/吉～	大坂 中の芝居 〔座本 市 川てる 世〕	花魁蒼八総 簸川八幡・伴作 住家・白井城外			《2》嵐璃 瑠			市川市友	《2》中村 友三		《2》尾上 多見蔵												役割番 付・絵尽 し	
1858	安政5	11/吉 ～	京 南側大芝 居 〔名代 都 万大夫 布袋屋梅 之丞〕	花魁蒼八総 盛三株										《2》嵐璃 瑠		《3》嵐璃 寛	《4》三柘 大五郎								役割番付	
1859	安政6	4/吉～	大坂 座摩社内 芝居 〔名代 宮 川門之 助〕	花魁蒼八総 盛八株	中村紫若	中山甚車	中山甚車			市川団内	藤川扇蔵		桐島小六	中村竹三 郎	中山甚車							桐島小六	中山甚車		役割番付	

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	伏姫	金鞠大助・ 大法師	犬塚信乃	浜路	網干左母 次郎	大塚墓六	亀笹	犬川莊助・ 小者の額蔵	犬山道節	犬飼見八・ 犬飼現八	犬田小文 吾	犬坂毛野・ 朝毛野	犬村角太郎・ 犬村大角	犬江新平・ 犬江新兵衛	馬加大記	澁我成氏	文五兵衛	山林房八	備考	典拠	
1859	安政6	9/吉～	京 北側大芝 居 〔名代 亀 谷桑之丞 早雲長太 夫〕	花魁蒼八総 八幡境内より伴 作住家迄			《4》中山 文七			中村芝蔵	中村歌磨 六			片岡島之 助											役割番付
1860	安政7	1/吉～	大坂 竹田芝居 〔座本 尾 上多見 七〕	花魁蒼八総 盛五株	片岡松太 郎	《3》中村 駒之助	《3》中村 駒之助	山下国三 郎		中山来五 郎	嵐寿之助														役割番 付・絵 尽し
1860	万延1	5/吉～	兵庫 兵庫芝居	花魁蒼八総 名木五株	《2》尾上 菊次郎	片岡島之 助	片岡島之 助			市川九里 蔵	藤川扇蔵		中村歌四 郎	片岡島之 助	中村芝三 郎	嵐和橋	嵐和橋					市川九里 蔵	嵐和橋		役割番付
1861	文久1	4/吉～	大坂 天満芝居 〔座本 中 村玉五 郎〕	花魁蒼八総	《5》嵐大 三郎	《2》沢村 訥升	《2》市川 米蔵	《5》嵐大 三郎		沢村半十 郎	市川市鶴		市川団二 郎	《2》沢村 訥升	尾上多井 蔵	《2》沢村 訥升	尾上多井 蔵								役割番付
1862	文久2	2/吉～	大坂 堀江芝居 〔座本 嵐 豊丸〕	花魁蒼八総			市川鯉三 郎	嵐音之助		中村駒五 郎			《2》中村 仲助			実川延太 郎									役割番付
1862	文久2	3/吉～	大坂 いなり社 内 〔名代 高 橋季吉〕	花魁蒼八総 大序より芳流閣 迄	片岡芦雀	片岡芦正	片岡芦正	瀬川乙女	中村丸升		尾上雀太 郎	嵐京花	嵐三幸	市川団二 郎	《1》浅尾 玉六	嵐和橋	浅尾市松	嵐小三津				中村丸升			役割番付
1862	文久2	7/吉～	京 北側大芝 居 〔名代 亀 谷桑之丞 早雲長太 夫〕	花魁蒼八総 伴作住家			片岡島之 助				中村駒十 郎														役割番付
1863	文久3	1/14～	守田座	なみのりふねお とのよきそが 波乗船音善曾我 滝の川大塚村・ 富山・墓六内・ 対面・澁我館・ 芳流閣行徳・粉 名屋	《3》岩井 桑三郎	《2》中村 福助	《4》中村 芝翫	《2》中村 福助	《1》坂東 亀蔵	《2》中村 福助	《4》中村 鶴助	関歌助	《1》坂東 亀蔵	《3》市川 市蔵	《4》中村 芝翫	《3》岩井 桑三郎	《3》市川 市蔵		《4》中村 鶴助	《2》中村 福助	《1》坂東 亀蔵	《3》市川 市蔵			辻番付・ 役割番 付・絵本 番付
1863	文久3	8/吉～	大坂 御霊裏門	八犬士花魁蒼総 山・信乃内	嵐雛之助	片岡玉二	片岡玉二																		役割番付
1863	文久3	9/吉～	大坂 筑後芝居 〔座本 尾 上多見 七〕	里見八犬伝 合巻追加十冊	《1》大谷 友松	《1》実川 延若	《1》実川 延若	《3》中村 翫雀	《1》大谷 友松	藤川鐘九 郎	中村寿郎	《1》浅尾 朝太郎	尾上松緑	《2》市川 市十郎	《1》大谷 友松	《1》大谷 友松	《3》中村 翫雀					《7》市川 団三郎	《1》浅尾 朝太郎		役割番 付・絵 尽し
1864	元治1	10/吉 ～	大坂 座摩社内 〔名代 日 暮三津 蔵〕	花魁蒼八総 三段目			《4》嵐徳 三郎		市川滝作	市川眼十 郎	坂東国蔵	《2》市川 米蔵		中村歌津 右衛門											役割番付
1865	慶応1	6/未詳 ～	伊勢 中之地蔵	花の兄蒼八房																					『伊勢歌 舞伎年代 記』
1865	慶応1	8/吉～	京 南側大芝 居 〔名代 都 万太夫 布袋屋梅 之丞〕	花魁蒼八総 盛五株	《1》荻野 扇女	《2》実川 額十郎	《1》実川 延若	《1》荻野 扇女		嵐吉右衛 門	嵐義三郎			《2》実川 額十郎			中村橋之 助	《2》実川 延三郎		中村橋之 助			南総里見/ 八犬士伝	役割番付	

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	伏姫	金鞠大助・ 大法師	犬塚信乃	浜路	網干左母 次郎	大塚墓六	亀笹	犬川莊助・ 小者の額蔵	犬山道節	犬飼見八・ 犬飼現八	犬田小文 吾	犬坂毛野・ 朝毛野	犬村角太郎・ 犬村大角	犬江新平・ 犬江新兵衛	馬加大記	澁我成氏	文五兵衛	山林房八	備考	典拠	
1866	慶応2	1/吉～	奈良 瓦堂芝居 〔名代 水 野長兵 衛〕	花魁蒼八総 つゞき八冊	尾上いろ は	《2》中村 政次郎	尾上鶴松	中村ちと せ	《2》沢村 訥升	中村歌女 五郎	尾上多見 郎	嵐三蔵	市川玉猿	嵐三蔵		嵐三津之 助									役割番付
1866	慶応2	2/吉～	堺 新地南 〔座本 市 川幸治 郎〕	花魁蒼八総 大序より大切迄	瀬川乙女	《2》中村 政次郎	尾上鶴松	嵐三花	《2》沢村 訥升	中村歌女 五郎	尾上多見 市	市川団玉	尾上松丈 市	市川団玉	尾上松丈 市	《2》中村 政次郎		嵐三ノ幸				片岡島十 郎	嵐橋鳳	里見ノ八犬 伝	役割番付
1867	慶応3	8/吉～	大坂 御霊芝居 〔名代 高 橋竹造〕	花魁蒼八総 鉢植四株	《4》三柵 源之助	片岡松若	《4》三柵 源之助			中村歌摩 助	嵐冠治郎	市川市升	三柵梅升	《4》三柵 源之助	片岡松若										役割番付
1868	慶応4	5月4日	市村座	里見八犬伝 合巻八冊		《3》市村 竹松						《1》市川 左団次	《1》河原 崎権十郎	《5》大谷 友右衛門	《4》市村 家橋	《4》市村 家橋			市川助寿 郎	《3》市村 竹松	《3》中村 仲蔵	《1》河原 崎権十郎	上野戦争に て休。日付 は『歌舞伎 年表』によ る。	辻番付・ 役割番 付・絵本 番付	
1868	明治1	9/吉～	大阪 稲荷芝居	花魁蒼八総 大序より円塚山 まで	瀬川乙女	市川福猿	尾上多蔵	瀬川乙女	河原崎河 蔵	中村翫十 郎	嵐目徳	中村梅司	市川新升		浅尾朝太 郎	河原崎河 蔵	市川福猿			中村雀太 郎					『近代歌 舞伎年 表・大阪 篇』
1868	明治1	10/吉 ～	大阪 角の芝居	梅魁後花総 盛八株		尾上多見 蔵・片岡 島之助 〈〉大法 師	《2》片岡 我当	中村千之 助				尾上松緑	《2》尾上 多見蔵	《1》中村 雀右衛門	尾上松緑			片岡島之 助	《1》市川 右団治	生島寛右 衛門		《4》浅尾 奥山	《1》中村 雀右衛門		『近代歌 舞伎年 表・大阪 篇』
1868	明治1	10/未 詳～	神戸 大西芝居	花魁蒼八総 大序より伴作住 家まで	瀬川乙女	市川福猿	尾上多蔵		河原崎河 蔵	中村翫十 郎	嵐目徳	中村梅司						市川福猿							役割番付
1869	明治2	12/吉 ～	大阪 御霊芝居	花魁蒼八総			実川若丸	片岡秀丸		中村仲之 助	〈亀ぎ く〉市川 小伝次												八代目片岡 仁左衛門七 回忌。		『近代歌 舞伎年 表・大阪 篇』
1870	明治3	1/吉～	大阪 筑後芝居	けいせい花八英 魁八輪	《3》中村 福助	市川幸団 治	《3》中村 宗十郎	《10》嵐 三右衛門	市川団二 郎	《6》大谷 広右衛門	中村勝次 郎	《2》中村 芝蔵	尾上松緑	《1》実川 延若	《6》嵐雛 助	《1》実川 延若	《3》中村 宗十郎	市川幸団 治	嵐義三郎	実川延助	中村七賀 助	《3》中村 宗十郎	南総里見ノ 八犬士伝	『近代歌 舞伎年 表・大阪 篇』	
1870	明治3	2/吉～	京都 北側大芝 居	けいせい花八英 魁八輪	《3》中村 福助	市川幸団 治	《3》中村 宗十郎	《10》嵐 三右衛門	市川団二 郎	《6》大谷 広右衛門	中村勝次 郎	《2》中村 芝蔵	市川団二 郎	《1》実川 延若	《6》嵐雛 助	《1》実川 延若	《3》中村 宗十郎	市川幸団 治	嵐義三郎	実川延助	中村七賀 助	《3》中村 宗十郎	南総里見ノ 八犬士伝	『近代歌 舞伎年 表・京都 篇』	
1871	明治4	3/吉～	京都 道場芝居	花魁蒼の八総 誂切八巻	延枝	歌雀	寿三郎	延枝	滝蔵	和田蔵	桃右衛門	寛三郎	橘珪	米四郎	米四郎	寿三郎			和田蔵						『近代歌 舞伎年 表・京都 篇』
1871	明治4	11/中 旬～	京都 岩神芝居	南総里見八犬伝 五冊	沢村とき は	市川鍛太 郎	《1》浅尾 関十郎	沢村とき は	市川福三 郎	浅尾十六	中村仲六	《1》浅尾 関十郎	浅尾徳三 郎	《1》浅尾 関十郎											『近代歌 舞伎年 表・京都 篇』
1872	未詳	9/吉～	神戸 大西芝居	花魁蒼八総 大序より対牛楼 迄	《1》嵐珪 丸	《1》実川 延童	《2》実川 延次郎	中村梅太 郎		坂東常二 郎	三柵福丸	《1》尾上 多見丸	尾上多見 太郎	実川若松	坂東芝三 郎	《1》尾上 多見丸	《2》実川 延次郎								役割番付
1873	明治6	8/6～	金沢 浅野川桜 馬場芝居	花魁蒼八総 大序より勢揃迄	中村三光	三柵福丸	嵐三津太 郎		三柵福丸		中村銀之 助		嵐三津右 衛門	三柵福丸									嵐三津太 郎	南総里見ノ 八犬士伝	役割番付
1874	明治7	1/10～	中村座	あたりとしさと みのやつぶさ 戌歳里見八熟梅 校合六冊			《1》坂東 家橋	瀬川路之 助	中村重蔵	大谷万作	《2》中村 鶴蔵		《5》中村 鶴助	《5》中村 鶴助	《5》中村 鶴助	《4》岩井 桑三郎							中村重蔵		辻番付・ 絵本番付
1874	明治7	1/吉～	大阪 若太夫芝 居	里見八犬伝 伴作住家			《1》実川 延童	坂東寿升		市川小伝 治	坂東豊次 郎														『近代歌 舞伎年 表・大阪 篇』

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	伏姫	金鞠大助・ 大法師	犬塚信乃	浜路	網干左母 次郎	大塚墓六	亀笹	犬川莊助・ 小者の額蔵	犬山道節	犬飼見八・ 犬飼現八	犬田小文 吾	犬坂毛野・ 朝毛野	犬村角太郎・ 犬村大角	犬江新平・ 犬江新兵衛	馬加大記	澁我成氏	文五兵衛	山林房八	備考	典拠
1874	明治7	7/3~	守田座	里見八犬士勇伝 六冊		中村仲太 郎	《5》尾上 菊五郎	坂東しう 調	《5》坂東 彦三郎			《5》尾上 菊五郎		《4》中村 芝翫	《1》市川 左団次	《5》坂東 彦三郎		《2》尾上 菊之助			中村仲太 郎	《5》坂東 彦三郎	再ノ板	辻番付・ 役割番 付・絵本 番付
1874	明治7	10/吉 ~	大阪 筑後芝居	当戌歳里見繁栄 つゞき九段	中村慶女	《3》中村 福助・嵐 璃鳳く 大法師	《3》中村 福助			《3》市川 市十郎	嵐義三郎	《4》嵐璃 寛	《1》実川 延若	《3》中村 福助	《2》中村 芝雀	《4》嵐璃 寛	嵐橋三郎	《3》実川 延三郎	《3》市川 荒五郎		中村七賀 助	《4》嵐橋 三郎	八犬伝後篇 をノ綴り合 せて	『近代歌 舞伎年 表・大阪 篇』
1874	明治7	11/吉 ~	大阪 筑後芝居	当戌歳里見繁栄 魁八輪	中村慶女	《3》中村 福助	《3》中村 福助					中村七賀 助	《1》実川 延若	《2》中村 芝雀	《4》嵐璃 寛	嵐橋三郎				中村七賀 助	《4》嵐橋 三郎	南総里見/ 八犬士伝	『近代歌 舞伎年 表・大阪 篇』	
1876	明治9	9/30~	常盤座	さとみやげいぬ のさうし 里見八家犬雑誌 滝の川弁財天・ 犬塚伴作住家・ 犬塚墓六内・丸 塚山間夜・富山 深山・澁我城 中・芳流閣捕 物・菜崎入江芦 原・古那屋文吾 兵衛内・八勇士 会合	坂東市之 丞	坂東勝之 助	坂東勝之 助	三佳津	坂東薪生	音五郎	九字蔵	中村寿雀	坂東勝之 助	中村寿雀	中村寿雀	坂東勝之 助	坂東薪生		中村寿雀	坂東薪生	音五郎			絵本番付
1878	明治11	1/吉~	京都 道場演劇	花魁蒼八総 伴作住家			《1》実川 延童			中村東蔵	片岡島十 郎	中村仙昇												『近代歌 舞伎年 表・京都 篇』
1878	明治11	8/9~	新富座	里見八犬伝 五幕		団右衛門	《5》市川 小団次	岩井小紫				《1》市川 左団次	《9》市川 団十郎				仲蔵							辻番付
1878	明治11	8/吉~	大阪 松島二代 座	里見八犬伝			嵐小珪	坂東豊作	実川八百 十	坂東豊治	実川松次 郎	中村駒 蔵・尾上 卯多三郎	市川新若	嵐笑若	中村田五 平	嵐璃橋之 助	中村福丸						水ノ芸	『近代歌 舞伎年 表・大阪 篇』
1879	明治12	12/吉 ~	大阪 北栄座	豊作八犬伝 大序より芳流閣 まで	中村富菊	嵐橋久平	嵐三京	中村富菊	大谷友三 郎	市川寿美 蔵	嵐橋久平	中村駒蔵	嵐鱗昇	大谷友三 郎	市川寿美 蔵	嵐橋久平		市川猿之 助	中村のし 平				曲亭馬琴の ノ作意を其 儘に	『近代歌 舞伎年 表・大阪 篇』
1879	明治12	12/吉 ~	名古屋 宝生座	花魁蒼八総 大序ヨリ大詰マ デ	嵐雛之助	実川松鶴	三柘竹五 郎	嵐雛之助	市川市加 三郎	実川松鶴	坂東利根 蔵	坂東豊太 郎	坂東利根 蔵	実川松鶴	尾上梅蔵			三柘竹五 郎						『近代歌 舞伎年 表・名古 屋篇』
1880	明治13	12/吉 ~	京都 南側演劇	花魁蒼八総 宮・伴作内			《4》中村 駒之助	実川正朝		《2》市川 猿蔵														『近代歌 舞伎年 表・京都 篇』
1881	明治14	1/4~	中嶋座	うめのやつぶさ けんしのおほよ せ 梅八総犬士大会 巻数合て八編迄	沢村巴杖		勝川又吉		《3》中村 寿三郎			《3》中村 寿三郎	《4》関三 十郎	尾上幸蔵	《3》中村 寿三郎	沢村巴杖		伝五郎	松太郎	多井蔵	《4》関三 十郎			辻番付・ 絵本役割
1881	明治14	3/22~	大阪 朝日座	花魁蒼八総 八冊	大谷友吉	実川松鶴	《1》実川 延童	実川鬼昇	実川松鶴	嵐梅太	市川右三 治	大谷友吉	《2》尾上 卯三郎	尾上多見 太郎	尾上多見 太郎	《1》実川 延童		嵐梅太			中村芝キ 三郎	《1》実川 延童		『近代歌 舞伎年 表・大阪 篇』
1881	明治14	10/29 ~	開盛座	銘玉八犬伝 合九本	沢村以成	嵐璃久二 郎	嵐小満蔵	沢村以成		田喜二郎	岩井桑之 丞	徳五郎	尾上重雀	尾上重雀	小満蔵	岩井桑之 丞	時若					重雀		辻番付
1881	明治14	11/15 ~	京都 千本一条 上る芝居	里見八犬伝																			家若、新若 ほか。	『近代歌 舞伎年 表・京都 篇』
1882	明治15	3/吉~	大阪 天満大工 町芝居	里見八犬伝 つゞき十三冊	実川八百 松	嵐笑若	中村新駒			市川市摩 蔵		実川八百 三郎	嵐橋代松	市川右若	嵐橋代松	実川半若	実川八百 三郎	坂東太三 郎	市川市摩 蔵		中村芝キ 三郎	嵐笑若		『近代歌 舞伎年 表・大阪 篇』

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	伏姫	金鞠大助・ 大法師	犬塚信乃	浜路	網干左母 次郎	大塚墓六	亀笹	犬川莊助・ 小者の額蔵	犬山道節	犬飼見八・ 犬飼現八	犬田小文 吾	犬坂毛野・ 朝毛野	犬村角太郎・ 犬村大角	犬江新平・ 犬江新兵衛	馬加大記	澁我成氏	文五兵衛	山林房八	備考	典拠		
1882	明治15	8/27~	名古屋 新守座	花魁蒼八総 十四冊	三柘他鶴	市川森太 郎	三柘源五 郎	市川森丸	市川森太 郎	阪東太蔵	尾上多見 橘	阪東橋三 郎・阪東 家久蔵	尾上多見 太郎	阪東橋三 郎	尾上多見 太郎	市川森太 郎	阪東橋三 郎	三柘源五 郎	尾上多見 太郎						『近代歌 舞伎年 表・名古 屋篇』	
1883	明治16	2/10~	横浜 栗田座	里見八犬伝 潤色四番続	《3》河原 崎国太郎			かほる	歌女太郎	吉十郎	雛太郎		吉十郎					坂東薪車							役割番付	
1883	明治16	5/20~ 5/27	名古屋 末広座	花魁蒼八総 宮場ヨリ伴作住 家迄																					『近代歌 舞伎年 表・名古 屋篇』	
1883	明治16	6/28~	春木座	すみだがはうは さのたかどの 墨川高評楼 三幕											市川権十 郎	《4》助高 屋高助				中村伝五 郎	市川権十 郎				辻番付・ 絵本役割	
1884	明治17	2/20~	市村座	里見八犬伝	《3》河原 崎国太郎	中村鶴五 郎	《4》中村 福助	《4》岩井 松之助	《5》市川 寿美蔵	《4》関三 十郎			《4》中村 芝翫	《3》片岡 我童								《4》関三 十郎	《4》中村 芝翫		辻番付・ 絵本役割	
1884	明治17	3/吉~	大阪 弁天座	花魁里見八犬伝 十四冊	中村竹之 丞	中村兎友 大谷友吉	大谷友吉	実川若栄	市川団昇	嵐梅太	坂東豊丸	実川額蔵	市川小伝 治	中村兎友 治	市川小伝 治	中村駒梅	実川額蔵	中村駒梅						嵐梅太	『近代歌 舞伎年 表・大阪 篇』	
1884	明治17	5/10頃 ~5/14	京都 南側演劇	里見八犬伝 上下						《1》実川 新四郎	市川寿太 郎	嵐橋緑	坂東太郎												『近代歌 舞伎年 表・京都 篇』	
1885	明治18	1/吉~	名古屋 宝生座	花魁蒼八総 十二冊	沢村国三 郎	嵐徳二郎	中村芝三 郎	市川篤三 郎	市川福三 郎	中村儀平	山崎河蔵	嵐三津吉	嵐徳二郎	山崎河蔵	嵐徳二郎		中村芝三 郎		中村儀平					市川市鶴	『近代歌 舞伎年 表・名古 屋篇』	
1886	明治19	2/9~	大阪 新町座	花魁蒼八総 大序より芳流閣 迄	中村駒蔵	中村飛雀	中村橋治 郎	中村芝童	嵐島五郎	実川額九 郎	沢村鉄之 助	坂東太三 郎	市川清十 郎	《8》三柘 他人		《8》三柘 他人								嵐島之助	『近代歌 舞伎年 表・大阪 篇』	
1887	明治20	1/吉~	神戸 大黒座	花魁蒼八房 宮場より伴作住 家迄						市川玉猿	市川右左 治		《1》市川 右団治	中村珊瑚 郎		《3》嵐和 三郎									役割番付	
1887	明治20	2/2~	大阪 朝日座	花魁八犬伝 富山・宮・伴作 内・ひき六内・ 信の出立・丸塚 山・庚申山・一 角退治	市川滝之 助	実川八百 三郎	嵐巖笑	沢村百之 助	黒谷市蔵	片岡我勇	嵐鱗若	実川八百 三郎	黒谷市蔵	《5》嵐吉 三郎			嵐巖笑								『近代歌 舞伎年 表・大阪 篇』	
1887	明治20	2/3~ 2/21	京都 坂井座	華魁蒼八総 館山下やしき・ 落葉囀・里見 館・戸山・氷川 やしろ・番作住 家・墓六屋敷・ 丸塚山・澁我御 所・芳流閣・汐 入崎芦原・行徳 里古那や・庚申 山猫退治・返壁 庵室・戸田川・ 庚申塚・荒茅山 麓一ツ家・下河 原紅梅や・対牛 楼	実川正朝	実川小 若・中村 仙昇・中 村小陣	中村福円	嵐鱗子	中村仙昇	中村山昇	中村福平	《4》中村 駒之助	市川鰻太 郎	《4》中村 駒之助	市川鰻太 郎		中村仙昇	中村小陣					嵐寿三郎	中村仙昇	南総里見/ 八犬士伝	『近代歌 舞伎年 表・京都 篇』
1888	明治21	4/23~	市村座	里見八犬伝 神宮川綱打・莊 官墓六内・円塚 山・白井並木・ 田文地蔵堂・荒 茅山茅屋				《3》片岡 我童	《4》中村 福助	《7》市川 八百蔵	《9》市川 団十郎	《2》中村 鶴蔵	《4》中村 芝翫	《9》市川 団十郎	市川権十 郎										中村伝五 郎	辻番付・ 絵本役割
1889	明治22	3/11~	中村座	仇名草由縁八房 一株	《4》中村 福助	《4》中村 芝翫																			辻番付・ 絵本役割	

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	伏姫	金鞠大助・ 大法師	犬塚信乃	浜路	網干左母 次郎	大塚墓六	亀笹	犬川莊助・ 小者の額蔵	犬山道節	犬飼見八・ 犬飼現八	犬田小文 吾	犬坂毛野 朝毛野	犬村角太郎 犬村大角	犬江新平・ 犬江新兵衛	馬加大記	澁我成氏	文五兵衛	山林房八	備考	典拠	
1889	明治22	9/12～ 10/6	大阪 中劇場	南総里見八犬伝 後編六冊	中村琥蝶	中村友太 郎	市川市加 三郎					尾上卯三 郎	実川若松	嵐佳笑	実川若松	市川滝之 助	中村友太 郎	実川正太 郎	市川玉猿	嵐佳笑	中村琥作 郎	尾上卯三 郎		『近代歌 舞伎年 表・大阪 篇』	
1889	明治22	11/1～	吾妻座	〔対牛楼誉朝毛 野〕										《7》沢村 訥子	《4》沢村 源平				《1》中村 時蔵					『配役総 覧』第六 版・第七 版	
1889	明治22	11/2～	名古屋 千歳座	花魁蒼八総 氷上川八幡宮・ 犬塚伴作内・信 乃出立			《4》嵐橋 三郎				嵐三光													『近代歌 舞伎年 表・名古屋 篇』	
1890	明治23	10/1～ 10/8	京都 北座	さとみはつけん でん 仇名草由縁八房 三幕	《4》中村 福助																			『近代歌 舞伎年 表・京都 篇』	
1890	明治23	10/16 ～	名古屋 末広座	仇名草由縁八房 五幕	《4》中村 福助	《4》中村 福助																		『近代歌 舞伎年 表・名古屋 篇』	
1890	明治23	11/2～	豊橋 朝倉座	八犬伝																				《4》中村 芝翫ほか。	『歌舞伎 年表』
1890	明治23	11/23 ～12/ 上旬	名古屋 新守座	里見八犬伝 富山々中より大 塚の里・円塚 山・犬村玉かへ しの里・澁我芳 流閣・行徳犬田 住居	片岡久二 松	市川右家 三	中村小福	片岡市栄	市川喜猿	市川三蔵	中山登キ 蔵	中村知鶴	片岡松童	中村小福	尾上幸十 郎	市川柴栗	市川喜猿	尾上松寿				市川森蔵	中村知鶴		『近代歌 舞伎年 表・名古屋 篇』
1891	明治24	1/28～	盛元座	〔仇名草由縁八 房〕																				市川團三 郎、市川権 三郎ほか。	『配役総 覧』第六 版・第七 版
1892	明治25	5/1～ 5/3	歌舞伎座	里見八犬伝 神宮川船中・墓 六内婚礼・円塚 山			《5》市川 新蔵	《2》市川 女寅	市川権十 郎	《3》片岡 市蔵	《1》市川 猿之助	《4》中村 芝翫	《9》市川 團十郎											東京市養育 院主催、慈 善興行。	辻番付・ 役割番 付・「劇 評」昭和 22年10月 号
1892	明治25	12/24 ～ 12/26	大阪 角劇場	花魁蒼八総 氷上川			徳三郎																	四条巖神社 造宮寄付演 劇興行。	『近代歌 舞伎年 表・大阪 篇』
1893	明治26	1/5～	市村座	いぬのさうしう わさのたかどの 犬壮士噂楼 石浜馬伽邸・同 返し対斗楼仇討											《2》坂東 家橘	《4》中村 福助				《3》市川 九蔵					辻番付
1893	明治26	2/1～	京都 大黒座	里見八犬伝 十七幕																				大谷友松ほ か。	『近代歌 舞伎年 表・京都 篇』
1894	明治27	7/14～	明治座	ほうりうかくく もまのいなづま 芳流閣雲間稲妻 澁我渡芳流閣			《3》市川 米蔵							《1》市川 左団次											辻番付・ 絵本役割
1894	明治27	8/28～	大阪 朝日座	里見八犬伝 続八冊			《4》市川 鬼丸	《4》沢村 源之助	《2》坂東 鶴之助	中村伝五 郎	実川鯨蔵	《2》中村 種太郎	《1》中村 時蔵	《1》中村 時蔵			《1》中村 霞仙								『近代歌 舞伎年 表・大阪 篇』
1895	明治28	2/12～	静岡 若竹座	八犬伝			《3》市川 米蔵	市川左文 次				寿三郎	《1》市川 左団次												役割番付
1895	明治28	5/17～	金沢 戎座	里見八犬伝 大序より大詰ま で全十一冊	勇治郎	中村千笑			勇キ蔵	《3》浅尾 工左衛門		正治郎	蝶升	菊川猪三 郎	菊川猪三 郎		鬼笑								役割番付



西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	伏姫	金鞠大助・ 犬法師	犬塚信乃	浜路	網干左母 次郎	大塚墓六	亀笹	犬川莊助・ 小者の額蔵	犬山道節	犬飼見八・ 犬飼現八	犬田小文 吾	犬坂毛野 ・朝毛野	犬村角太郎 ・犬村大角	犬江新平・ 犬江新兵衛	馬加大記	澁我成氏	文五兵衛	山林房八	備考	典拠	
1895	明治28	10/20 ～	新富座	はつけんでんす みだのたかどの 八犬伝隅田高樓 三幕	《5》尾上 栄三郎	《3》三折 稲丸	《2》尾上 菊之助						《4》中村 芝翫		《5》尾上 菊五郎	《4》中村 福助			《3》片岡 市蔵					辻番付・ 絵本役割	
1896	明治29	5/1～ 5/28	京都 阪井座	里見八犬伝 十満来	嵐広三郎	中村玉三 郎	嵐梅之 助・嵐橋 之助	実川延之 助	中村芝歌 太郎	尾上卯多 四郎	中村珊之 助	中村雀三 郎	《1》実川 延二郎	《1》実川 延二郎	中村雀三 郎	実川延之 助	中村玉三 郎	片岡秀吉 太郎	中村芝歌 太郎		嵐橋楽	中村玉三 郎		『近代歌 舞伎年 表・京都 篇』	
1896	明治29	5/7～	大阪 角劇場	里見八犬伝 続九冊	片岡当之 助	片岡愛之 助	《3》片岡 我当	坂東昇之 助・《4》 沢村源之 助	嵐巖笑	《6》姉川 新四郎	片岡我十 郎	《4》市川 市蔵	《3》片岡 我当	《4》嵐橋 三郎	《3》片岡 長太夫	《4》沢村 源之助	嵐巖笑		片岡当十 郎	片岡当之 助				『近代歌 舞伎年 表・大阪 篇』	
1896	明治29	8/11～	栄座	〔八犬伝 芳流閣〕			小海老							延寿	元蔵							桃十郎	竹三郎	『配役総 覧』第六 版・第七 版	
未詳	未詳	10/13	東京座	南総里見八犬伝 滝の川弁天・同 伴作住居・神宮 川綱打・莊官墓 六内・円塚山火 定・荒芽山茅			中村成若	坂東栄次 郎	市川団助	坂東梅五 郎	市川荒市 郎	中村雀三 郎	《1》実川 延二郎	市川団助	市川左筵									第3回演芸 会。	役割番付
1897	明治30	7/1～	名古屋 西栄座	里見八犬伝 大序より大詰迄																				実川延一郎 ほか。	『近代歌 舞伎年 表・名古 屋篇』
1897	明治30	11/13 ～	春木座	里見八犬伝			《7》市川 八百蔵	国之丞			右田作	喜猿		《1》中村 時蔵					《2》中村 種太郎						辻番付・ 絵本役割
1898	明治31	1/1～ 1/31	大阪 中劇場	里見八犬伝 里見館・富山山 中・氷川村鎮守 氏神・犬塚伴作 住家・庚申山・ 同庵室・猫魔退 治	《4》中村 芝雀	《6》市川 鯉十郎	伊藤右之 助	《4》中村 芝雀		中村琥珀 郎	市川团若			《4》実川 延三郎					《2》中村 玉七						『近代歌 舞伎年 表・大阪 篇』
1898	明治31	4/28～	開盛座	里見八犬伝 滝の川行女塚・ 伴作住居・墓六 内聳入・円塚 山・許加城内・ 同芳流閣・庚申 山・玉返の里庵 室			鶴若	専女					市川おの え	坂東飛鶴			三好		《2》中村 梅之助						辻番付
1899	明治32	6/9～	浅草座	月花詠高樓			市川英太 郎							《1》中村 吉右衛門											『歌舞伎 年表』
1899	明治32	7/14～	栄座	里見八犬伝 滝の川行女塚・ 伴作住居・墓六 内聳入・円塚 山・許加城内・ 同芳流閣			扇成	蝠太郎	仲蔵	咲松	翫次	仲蔵	寿雀	《2》坂東 太郎											辻番付
1899	明治32	9/19～	市村座	南総里見八犬伝 庚申山半夏・玉 返シ里庵室										《3》三折 稲丸			雀三郎								辻番付・ 絵本役割
1899	明治32	11/1～	吾妻座	対牛楼誉朝毛野 五段返し										《7》沢村 訥子	沢村源平				《1》中村 時蔵						辻番付
1899	明治32	11/27 ～ 12/17	京都 南座	花魁蒼八総 氷川村八幡鳥 居・犬塚伴作住 家			《2》中村 玉七			中村伝五 郎	《2》市川 箱登羅														『近代歌 舞伎年 表・京都 篇』
1900	明治33	7/26～ 8/5	名古屋 御園座	花魁蒼八房 八幡神社・犬塚 伴作住家			《2》中村 玉七			中村鶴寿 郎	《2》市川 箱登羅														『近代歌 舞伎年 表・名古 屋篇』

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	伏姫	金鞠大助・ 大法師	犬塚信乃	浜路	網干左母 次郎	大塚墓六	亀笹	犬川莊助・ 小者の額蔵	犬山道節	犬飼見八・ 犬飼現八	犬田小文 吾	犬坂毛野 朝毛野	犬村角太郎 犬村大角	犬江新平・ 犬江新兵衛	馬加大記	澁我成氏	文五兵衛	山林房八	備考	典拠
1901	明治34	3/7~	高知 高知座	里見八犬伝																			《1》中村 鴈治郎、尾 上多見之 助、《2》 中村玉七ほ か。	「歌舞伎 (第一 次)」第 11号(明 治34年4 月)
1901	明治34	3/28~ 4/22	京都 夷谷座	花魁蒼八総 安房国滝田城 中・同戸山・簸 川村八幡宮社 前・同犬塚伴作 住家・澁我御所 芳流閣・葉崎入 江芦原・行德里 古那屋・下野国 庚申山・同返庵 室	実川実次 郎	尾上卯近	《4》嵐芳 三郎	嵐徳之助		尾上卯十 郎	尾上喜三 郎			《2》尾上 卯三郎	《2》浅尾 関十郎		《2》浅尾 関十郎	尾上小卯 三			尾上喜三 郎	《4》嵐芳 三郎		『近代歌 舞伎年 表・京都 篇』
1902	明治35	4/23~	新富座	里見八犬伝			《5》中村 芝翫	《6》市村 家橋	《4》市川 染五郎	《3》片岡 市蔵	尾上蟹十 郎	《4》市川 染五郎	《5》中村 芝翫											辻番付・ 絵本役割
1902	明治35	11/13 ~12/5	歌舞伎座	里見八犬伝			《4》市川 染五郎	《5》中村 芝翫	《7》市川 八百蔵	《4》尾上 松助	尾上蟹十 郎	《6》市村 家橋	《9》市川 団十郎											辻番付・ 絵本役割 ・筋書
1903	明治36	8/1~	名古屋 末広座	南総里見八犬伝 全八冊			《4》市川 鬼丸	福世	梅暁	飛鶴	簗蔵	新之助	飛鶴	幸十郎				卯多三郎		愛之助				『近代歌 舞伎年 表・名古屋 篇』
1904	明治37	9/13~	大阪 角座	里見八犬伝 八幡宮社頭・犬 塚伴作住家			《4》中村 芝雀	片岡当逸		中村儀平	中村芝十 郎	市川福之 助												『近代歌 舞伎年 表・大阪 篇』
1905	明治38	3/4~ 4/4	大阪 弁天座	八犬伝 滝の川弁天・犬 塚伴作内・大庄 官内・円塚山・ 白井城刀売・同 松原・田文ヶ 森・荒芽山茅屋			《2》中村 玉七	片岡松三 郎	《2》尾上 卯三郎	田村栄吉	尾上卯十 郎	《4》嵐璃 珪	《1》中村 鴈治郎		《2》尾上 卯三郎		《1》中村 成太郎	林長三郎						『近代歌 舞伎年 表・大阪 篇』
1905	明治38	4/14~	横浜 羽衣座	八犬伝																			鶴蔵、卯多 三郎、舞鶴 ほか。	『続々歌 舞伎年代 記・坤』
1905	明治38	11/30 ~	宮戸座	里見八犬伝			《4》沢村 源之助	《4》岩井 松之助	《4》市川 鬼丸	菊四郎		猿之丞	《5》市川 小団次	《4》市川 鬼丸										辻番付
1905	明治38	12/14 ~	国華座	八犬伝				高橋				柴田	松尾											『続々歌 舞伎年代 記・坤』
1907	明治40	1/1~ 1/22	大阪 弁天座	すみだがわうわ さのたかどの 隅田川嚙楼 馬加大記館・対 牛楼										尾上多見 之助	嵐巖笑			《5》市川 滝十郎					犬田小文吾 ／犬坂毛の	『近代歌 舞伎年 表・大阪 篇』
1907	明治40	1/31~	横浜 賑座	八犬伝																			荒二郎、栄 升、左門次 ほか。	『続々歌 舞伎年代 記・坤』
1907	明治40	2/1~	横浜 喜楽座	里見八犬伝	《1》市川 蕙若		《5》市川 小団次	《1》市川 蕙若																辻番付
1907	明治40	4/23~	明治座	里見八犬伝 許我館・芳流 閣・行徳入江・ 行徳粉名屋			《1》沢村 宗之助		《1》中村 又五郎			《1》市川 荒次郎	《7》沢村 訥子	《1》市川 右之助	《5》中村 福之助					《5》関三 十郎	《1》中村 時蔵	《5》市川 小団次		辻番付・ 絵本役割
1907	明治40	11/1~	大阪 天満座	里見八犬伝																			市川新之助 ほか。	『近代歌 舞伎年 表・大阪 篇』

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	伏姫	金鞠大助・ 大法師	犬塚信乃	浜路	網干左母 次郎	大塚墓六	亀笹	犬川莊助・ 小者の額蔵	犬山道節	犬飼見八・ 犬飼現八	犬田小文 吾	犬坂毛野 ・朝毛野	犬村角太郎 ・犬村大角	犬江新平・ 犬江新兵衛	馬加大記	澁我成氏	文五兵衛	山林房八	備考	典拠	
1908	明治41	6/14~	寿座	八犬伝対牛楼												《2》市川 団升			栗三郎					『続々歌 舞伎年代 記・坤』	
1908	明治41	7/14~	横浜 喜楽座	犬莊士噺楼 馬加大記館・同 離れ座敷・対牛 楼											《5》市川 滝十郎	《4》市川 九蔵			義治郎					役割番付	
1908	明治41	9/8~ 9/12	名古屋 末広座	いまやうおんな すがたうはさの たかどの 今様女舞噺高樓 対牛楼												《2》市川 団升			幸十郎					『近代歌 舞伎年 表・名古 屋篇』	
1909	明治42	2/14~	京都 千本座	里見八犬伝 七幕	松代		梅暁	友三郎	都猿				新四郎	都猿	新四郎									旧派活劇。	『近代歌 舞伎年 表・京都 篇』
1909	明治42	3/23~	横浜 喜楽座	八犬伝																				市川春太郎 ほか。	『続々歌 舞伎年代 記・坤』
1910	明治43	1/1~	演伎座	里見八犬伝 馬加邸対牛楼											幸蔵	《6》市川 寿美蔵				《12》中 村勘五郎					辻番付・ 絵本役割
1910	明治43	1/1~ 1/22	京都 南座	八犬伝 円塚山・澁我御 所・芳流閣・白 井城下刀売・同 梅林乱入・荒茅 山隠家			《1》中村 成太郎	中村鷹童	阪東長次 郎			《2》尾上 卯三郎	《1》実川 延二郎	《4》片岡 我童	《6》嵐吉 三郎	嵐璃徳	《4》嵐璃 珪	片岡太郎							『近代歌 舞伎年 表・京都 篇』
1910	明治43	1/1~	大阪 稻荷文楽 座	八犬伝																				信濃、鶴三 郎ほか。	『近代歌 舞伎年 表・大阪 篇』
1910	明治43	7/未詳 ~	横浜 賑座	里見八犬伝 四幕	幸升	新駒	市孝	幸升	左近	正三郎	猿枝	鬼久之助	新駒	左近	春之助	かほる	卯多三郎	結枝							『続々歌 舞伎年代 記・坤』
1910	明治43	8/7~ 8/30	歌舞伎座	里見八犬伝 太刀売りから荒 芽山まで			《7》坂東 三津五郎					《13》守 田勘弥	《1》中村 吉右衛門	《6》尾上 栄三郎	《2》中村 駒助										辻番付・ 絵本役 割・筋書
1910	明治43	8/19~ 8/26	名古屋 末広座	南総里見八犬伝 宮場より伴作内 迄			《4》中村 福助					《2》市川 箱登羅													『近代歌 舞伎年 表・名古 屋篇』
1911	明治44	7/14~	横浜 賑座	里見八犬伝		新駒	市孝		団若	岩四郎	正三郎	鬼久之助	新駒	左近	団若		幸升	竹五郎							『続々歌 舞伎年代 記・坤』
1911	明治44	8/6~	金沢 福助座	犬莊士噺高樓																				《13》守田 勘弥、 《4》市川 九蔵、 《5》嵐冠 十郎ほか。	『金沢市 史』
1911	明治44	9/15~	演伎座	南総里見八犬伝 神宮八幡鳥居 前・庄官墓六 内・円塚山・芳 流閣・白井城下 並木			《6》市川 寿美蔵	《1》市川 鯨丸	楽之助	《3》市川 新十郎	島十郎	楽之助	《4》片岡 市蔵												辻番付・ 絵本役割
1912	明治45	2/6~	東京座	対牛楼 馬加邸毛野仇討											《2》市川 団升	《7》沢村 長十郎			《2》市川 九団次						辻番付
1912	明治45	4/20~ 4/24	名古屋 朝日座	八犬伝 通し																				中村歌之 助、市川小 太郎ほか。	『近代歌 舞伎年 表・名古 屋篇』
1913	大正2	3/14~	大阪 常盤座	犬塚信乃			《2》市川 荒太郎	福枝						幹尾											『近代歌 舞伎年 表・大阪 篇』

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	伏姫	金鞠大助・ 大法師	犬塚信乃	浜路	網干左母 次郎	大塚墓六	亀笹	犬川莊助・ 小者の額蔵	犬山道節	犬飼見八・ 犬飼現八	犬田小文 吾	犬坂毛野 ・朝毛野	犬村角太郎 ・犬村大角	犬江新平・ 犬江新兵衛	馬加大記	澁我成氏	文五兵衛	山林房八	備考	典拠
1913	大正2	4/1~	早稲田座	〔八犬伝〕																			栄升ほか。	『配役総 覧』第六 版・第七 版
1913	大正2	7/14~	東京座	里見八犬伝 莊官墓六内・円 塚山火定・澁我 芳流閣			《6》尾上 栄三郎	市之丞	《4》市川 九蔵	《3》市川 新十郎	団右衛門	《2》市川 猿之助	《6》尾上 栄三郎	《4》片岡 市蔵										辻番付
1914	大正3	12/1~ 12/13	帝国劇場	八犬伝墨田高樓 大記広間・同座 敷・対牛楼										伊井蓉峰	川上貞奴				《7》松本 幸四郎					辻番付・ 絵本筋書
1915	大正4	12/14 ~	横浜 横浜座	八犬伝対牛楼																			貞奴、喜多 村、秋月ほ か。	『松竹百 年史』
1916	大正5	1/1~ 1/19	大阪 中座	対牛楼 一幕										《1》喜多 村緑郎	川上貞奴				秋月桂太 郎					『近代歌 舞伎年 表・大阪 篇』
1917	大正6	1/15~	観音劇場	〔八犬伝〕										源十郎	《4》市川 九蔵				宗五郎					『配役総 覧』第六 版・第七 版
1917	大正6	1/21~ 1/29	名古屋 湊座	南総里見八犬伝			中村吉十 郎						市川緞四 郎	松童										『近代歌 舞伎年 表・名古 屋篇』
1917	大正6	12/1~	名古屋 末広座	犬塚毛乃 馬加邸今様・同 庭離座敷・高樓 復讐										《1》中村 政之助	尾上紋三 郎				市川眼笑				南総里見八 犬伝	『近代歌 舞伎年 表・名古 屋篇』
1917	大正6	12/5~	渋谷劇場	〔八犬伝 猫退治〕																			鶴十郎、若 猿ほか。	『配役総 覧』第六 版・第七 版
1918	大正7	4/6~	御国座	〔芳流閣〕			淀五郎							蕙蔵										『配役総 覧』第六 版・第七 版
1918	大正7	5/9~ 5/30	大阪 中座	さつきばれすだ のたかどの 五月晴隅田高樓 馬加館・対牛楼										《2》市川 右団治	《4》片岡 我童				《6》嵐吉 三郎				曲亭馬琴翁 傑作／南総 里見八犬伝	『近代歌 舞伎年 表・大阪 篇』
1918	大正7	5/20~	京都 大正座	里見八犬伝 七幕																			沢村伝之丞 ほか。	『近代歌 舞伎年 表・京都 篇』
1918	大正7	12/1~	大国座	〔対牛楼〕										鯉三郎	《5》岩井 桑三郎				白蔵					『配役総 覧』第六 版・第七 版
1919	大正8	3/13~	演伎座	〔八犬伝〕			一鶴・武 五郎	《1》坂東 薪車	《5》市川 新之助	鶴蔵		高麗之助	《6》坂東 彦三郎	亀子										『配役総 覧』第六 版・第七 版
1919	大正8	7/4~	吾妻座	芳流閣 芳流閣屋上			《1》中村 歌門							菊右衛門										筋書
1919	大正8	9/19~	大阪 松島八千 代座	里見八犬伝 伴作内より芳流 閣大立廻り迄																			未詳	『近代歌 舞伎年 表・大阪 篇』
1920	大正9	2/28~	公園劇場	〔八犬伝〕										高麗三郎	吉三郎				鶴十郎					『配役総 覧』第六 版・第七 版

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	伏姫	金鞠大助・ 大法師	犬塚信乃	浜路	網干左母 次郎	大塚墓六	亀笹	犬川莊助・ 小者の額蔵	犬山道節	犬飼見八・ 犬飼現八	犬田小文 吾	犬坂毛野・ 朝毛野	犬村角太郎・ 犬村大角	犬江新平・ 犬江新兵衛	馬加大記	澁我成氏	文五兵衛	山林房八	備考	典拠
1920	大正9	2/28~	国華座	〔八犬伝〕			右衛門	あきら					半五郎	市孝										『配役総 覧』第六 版・第七 版
1920	大正9	5/31~ 6/6	名古屋 湊座	八犬伝 対牛楼																			中村吉十郎 ほか。	『近代歌 舞伎年 表・名古 屋篇』
1921	大正10	10/14 ~	公園劇場	〔八犬伝〕			和三郎	《1》坂東 薪車	金五郎			鶴十郎	《6》坂東 彦三郎	《6》坂東 彦三郎										『配役総 覧』第六 版・第七 版
1922	大正11	3/2~	神田劇場	〔対牛楼〕											麗升	歌扇				左馬之助				『配役総 覧』第六 版・第七 版
1923	大正12	2月9日	大国座	〔里見八犬伝 墓六内より円塚 山〕			友三郎	新之丞					高麗之助											『配役総 覧』第六 版・第七 版
1923	大正12	4/2~	市村座	里見八犬伝 円塚山火定・澁 我芳流閣			《4》市川 男女蔵	《7》尾上 栄三郎	《6》大谷 友右衛門			《6》大谷 友右衛門	《6》坂東 彦三郎	《6》坂東 彦三郎										辻番付・ 筋書
1925	大正14	11/10 ~ 11/15	名古屋 末広座	芳流閣 澁我城大広間・ 同芳流閣屋上			《4》市川 九蔵							《7》坂東 三津五郎									里見八犬伝	『近代歌 舞伎年 表・名古 屋篇』
1925	大正14	11/22 ~	神戸 松竹劇場	里見八犬伝 澁我城大広間・ 芳流閣			《4》市川 九蔵							《4》坂東 三津五郎										「演芸画 報」大正 15年1月 号
1926	大正15	10/21 ~	末広座	八犬伝											大三郎	栄升								『配役総 覧』第六 版・第七 版
1926	大正15	11/3~	浅草松竹 座	芳流閣 芳流閣捕物			《2》市川 小太夫							《7》沢村 長十郎										筋書
1931	昭和6	8/1~	寿座	〔八犬伝〕			梅太郎								又之丞	新之丞				松十郎				『配役総 覧』第六 版・第七 版
1932	昭和7	5/25~	宮戸座	〔対牛楼〕											延松	栄升								『配役総 覧』第六 版・第七 版
1933	昭和8	10/31 ~	宮戸座	〔対牛楼〕											竹之助	栄升								『配役総 覧』第六 版・第七 版
1934	昭和9	1/2~ 1/28	大阪 中座	南総里見八犬伝 澁我城内・芳流 閣・行徳入江・ 円塚山		市川段猿	《4》中村 福助	《2》中村 成太郎	《1》中村 魁車			《6》大谷 友右衛門	《1》中村 鴈治郎	《3》阪東 寿三郎	《2》市川 右団次	《7》坂東 三津五郎	《4》市川 市蔵	《3》中村 政治郎		《7》坂東 三津五郎	《3》片岡 長太夫			『近代歌 舞伎年 表・大阪 篇』
1934	昭和9	3/1~	明治座	南総里見八犬伝 澁我城内・芳流 閣・行徳入江・ 円塚山		《2》市川 荒次郎	《4》片岡 我童	《2》市川 松蔭	《6》市川 寿美蔵			《3》市村 亀蔵	《2》市川 左団次	《2》市川 猿之助	《6》大谷 友右衛門	《3》坂東 秀調	《4》沢村 源之助	《2》中村 芝鶴		《3》市村 亀蔵	《2》市川 左升			筋書
1934	昭和9	12/30 ~	観音劇場	〔里見八犬伝〕											半十郎	鶴之丞								『配役総 覧』第六 版・第七 版

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	伏姫	金鞠大助・ 大法師	犬塚信乃	浜路	網干左母 次郎	大塚墓六	亀笹	犬川莊助・ 小者の額蔵	犬山道節	犬飼見八・ 犬飼現八	犬田小文 吾	犬坂毛野 ・朝毛野	犬村角太郎 ・犬村大角	犬江新平・ 犬江新兵衛	馬加大記	澁我成氏	文五兵衛	山林房八	備考	典拠	
1947	昭和22	9/7~ 9/30	帝国劇場	南総里見八犬伝 滝野川明神鳥居 先・墓六宅離れ 座敷・同裏手・ 同表座敷・返し 円塚山・澁我成 氏の館・返し芳 流閣屋上・同行 徳の入江・行徳 の古那屋・葉崎 の川端・荒芽山 の農家・馬加大 記の館・対牛楼			《4》市川 男女蔵	《7》尾上 梅幸	《5》沢村 田之助	《2》市川 照蔵	《3》尾上 多賀之丞	《7》坂東 彦三郎	《4》市川 男女蔵	《5》沢村 田之助	《2》尾上 松緑	《7》尾上 梅幸	《2》助高 屋小伝次	《1》坂東 慶三	《3》尾上 鯉三郎		《5》中村 七三郎	《7》坂東 彦三郎	通し狂言 狂言座復活 第一回公 演。渥美清 太郎脚色。	筋書	
1950	昭和25	9/8~ 9/17	都民文化 館	〔里見八犬伝〕																			かたばみ 座。	『配役総 覧』第六 版・第七 版	
1953	昭和28	1/2~ 1/26	新橋演舞 場	南総里見八犬伝 新州富山麓・同 山中庵室・大塚 村墓六内奥座 敷・同表座敷・ 円塚山・澁我成 氏館・芳流閣頂 上・行徳川入 江・定包館奥 庭・馬加大記 館・対牛楼仇討	《7》中村 福助	《7》坂東 彦三郎	《3》市川 左団次	《7》尾上 梅幸	《7》坂東 彦三郎	《2》河原 崎権十郎	《3》尾上 多賀之丞	《5》片岡 市蔵	《9》市川 海老蔵	《7》坂東 彦三郎	《2》尾上 松緑	《7》尾上 梅幸	《4》河原 崎権三郎	坂東光伸	《2》河原 崎権十郎	《4》河原 崎権三郎			渥美清太郎 脚色並演 出、釘町久 磨次装置、 《6》藤間 勘十郎振 付、坂東三 津之丞振 付。	筋書	
1954	昭和29	2/2~ 2/21	大阪 中座	南総里見八犬伝 大塚村墓六内・ 同表座敷・円塚 山			《2》林又 一郎	《10》嵐 雛助	《7》嵐吉 三郎	《8》沢村 訥子	《6》嵐み んし	《5》嵐璃 瑠	《8》沢村 訥子	《13》片 岡仁左衛 門	《1》中村 松若	《4》尾上 菊次郎	《2》中村 霞仙	片岡秀公							筋書
1957	昭和32	10/2~ 10/27	歌舞伎座	八犬伝だんまり 芳流閣屋上・庚 申山			《7》中村 福助					片岡大輔	《17》市 村羽左衛 門	《3》河原 崎権十郎	片岡秀公	《4》坂東 八十助	《2》尾上 九朗右衛 門	《6》尾上 菊蔵					長谷川勘兵 衛装置。	筋書	
1957	昭和32	10/13	歌舞伎座	はっけんでんの だんまり 八犬伝だんまり 芳流閣・庚申山			《4》沢村 由次郎						《4》坂東 鶴之助	片岡秀公									第62回子供 かぶき教 室。	筋書	
1957	昭和32	11/1~ 11/25	大阪 大阪歌舞 伎座	八犬伝 芳流閣屋上			《4》坂東 鶴之助							《3》河原 崎権十郎										筋書	
1958	昭和33	1/1~ 1/26	大阪 文楽座	南総里見八犬伝 円塚山のだんまり			嵐雛治					大谷由田 加	《2》坂東 吉弥	橋十郎	田文次	正弥	尾上笹太 郎	大谷ひと 江						筋書	
1959	昭和34	5/3~ 5/28	歌舞伎座	八犬伝だんまり 芳流閣・利根川			《4》坂東 鶴之助					《4》坂東 八十助	《2》尾上 久朗右衛 門	《3》河原 崎権十郎	片岡秀公	《7》沢村 由次郎	《6》尾上 菊蔵	《4》市川 男寅					渥美清太郎 脚色。	筋書	
1969	昭和44	3/5~ 3/27	国立劇場	南総里見八犬伝 滝野川明神鳥居 先・庄屋墓六の 離れ座敷・同じ く裏手・本郷円 塚山・澁我成氏 館滝見の間・同 じく芳流閣屋根 上・行徳入江・ 旅籠古那屋店 先・葉崎松並 木・再び古那屋 店先・大塚庚申 塚・荒芽山音首 住居・馬加大記 館・同じく対牛 楼・大記館楼閣			《4》尾上 菊之助	《5》坂東 玉三郎	《10》岩 井半四郎	利根川金 十郎	《3》中村 梅花	《8》坂東 薪水	《17》市 村羽左衛 門	《6》市川 新之助	《5》市川 男女蔵	《7》尾上 梅幸	《1》市川 銀之助	《1》坂東 正之助	《5》片岡 市蔵	《6》尾上 菊蔵	《2》助高 屋小伝次	《7》坂東 義助	通し狂言 ※国立劇場 第二十二回 歌舞伎公 演。渥美清 太郎脚色、 利倉幸一補 訂並演出、 伊藤信夫補 訂並演出、 大木靖美 術、立木定 彦照明。	筋書	

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	伏姫	金鞠大助・ 大法師	犬塚信乃	浜路	網干左母 次郎	大塚墓六	亀笹	犬川莊助・ 小者の額蔵	犬山道節	犬飼見八・ 犬飼現八	犬田小文 吾	犬坂毛野・ 朝毛野	犬村角太郎・ 犬村大角	犬江新平・ 犬江新兵衛	馬加大記	澁我成氏	文五兵衛	山林房八	備考	典拠	
1975	昭和50	4/3~ 4/27	明治座	南総里見八犬伝 富山洞・伴作住 家・八木館・芳 流閣・行徳浦・ 円塚山々麓・円 塚山々中・庚申 山・玉返し庵 室・馬加大記 館・対牛楼	《4》中村 雀右衛門	片岡孝夫	《3》市川 猿之助	《2》片岡 秀太郎	《4》中村 米吉			《1》中村 亀鶴	《3》市川 猿之助	片岡孝夫	《4》市川 段四郎	《6》中村 東蔵	《3》市川 猿之助	中村光輝						通し狂言 山田案山子 作。《6》 藤間勘十郎 演出並振 付。巖谷慎 一演出。喜 熨斗隆仁改 訂並補綴、 釘町久磨次 美術。	筋書
1975	昭和50	5/2~ 5/26	京都 南座	南総里見八犬伝 庚申山々麓茶 店・庚申山・玉 返し里庵室										片岡孝夫			《3》市川 猿之助							山田案山子 作。《6》 藤間勘十郎 演出並振 付。巖谷慎 一演出。喜 熨斗隆仁改 訂並補綴、 釘町久磨次 美術。	筋書
1975	昭和50	12/1~ 12/21	名古屋 御園座	南総里見八犬伝 富山洞・拈華寺 門前・伴作住 家・滝野川明 神・八木館・芳 流閣・行徳浦・ 円塚山々麓・同 山中・庚申塚・ 玉返し庵室・馬 加大記館・対牛 楼	《6》沢村 田之助		《3》市川 猿之助	《7》中村 芝雀	《4》中村 米吉			《1》中村 亀鶴	《3》市川 猿之助	片岡孝夫	《4》市川 段四郎	《6》沢村 田之助	《3》市川 猿之助	中村光輝						通し狂言 山田案山子 作。《6》 藤間勘十郎 演出並振 付。巖谷慎 一演出。喜 熨斗隆仁改 訂並補綴、 釘町久磨次 装置、相馬 清恒照明。	筋書
1981	昭和56	12/1~ 12/26	京都 南座	南総里見八犬伝 芳流閣			《2》片岡 秀太郎							《5》片岡 我当											筋書
1982	昭和57	3/5~ 3/27	国立劇場	南総里見八犬伝 房州富山山麓・ 同庵室・大塚村 墓六内・同表座 敷・円塚山・澁 我成氏館・同芳 流閣屋上・行徳 入江・荒芽山音 音住家・馬加大 記館・同対牛楼	《7》尾上 菊五郎	《2》坂東 慶三	《7》尾上 菊五郎	《8》市川 門之助	《3》河原 崎権十郎	《5》片岡 市蔵	《6》尾上 菊蔵	《8》坂東 彦三郎	《17》市 村羽左衛 門	《10》市 川海老蔵	《7》坂東 簗助	《7》尾上 梅幸	《2》坂東 慶三	《5》坂東 八十助	《5》片岡 市蔵	《2》市村 吉五郎	沢村昌之 助	《2》坂東 三平		※国立劇場 第一一五回 歌舞伎公 演。渥美清 太郎脚色、 釘町久磨次 装置。	筋書
1987	昭和62	5/2~ 5/12	国立劇場	南総里見八犬伝 芳流閣屋根上			《2》中村 梅雀							藤川矢之 輔										渥美清太郎 脚色、 《7》坂東 簗助補導、 釘町久磨次 装置、寺田 義雄照明。	筋書
1991	平成3	4/5~ 4/23	国立劇場	南総里見八犬伝 房州富山洞・拈 華寺・墓六内・ 同表座敷・円塚 山・澁我成氏 館・同芳流閣・ 行徳入江・馬加 大記館・同対牛 楼	《2》市村 萬次郎	《3》市川 右之助	《7》尾上 菊五郎	《7》中村 芝雀	《5》坂東 八十助	市村鶴蔵	《6》尾上 菊蔵	《8》坂東 彦三郎	《17》市 村羽左衛 門	《12》市 川団十郎	《9》坂東 三津五郎	《7》尾上 梅幸	《6》尾上 松助	《1》坂東 正之助	《9》市川 団蔵	《6》尾上 松助				※国立劇場 第一六六回 歌舞伎公 演。渥美清 太郎脚本、 釘町久磨次 装置。	筋書

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	伏姫	金鞠大助・ 犬法師	犬塚信乃	浜路	網干左母 次郎	大塚墓六	亀笹	犬川莊助・ 小者の額蔵	犬山道節	犬飼見八・ 犬飼現八	犬田小文 吾	犬坂毛野 ・朝毛野	犬村角太郎 ・犬村大角	犬江新平・ 犬江新兵衛	馬加大記	澁我成氏	文五兵衛	山林房八	備考	典拠
1993	平成5	4/10～ 5/23	新橋演舞 場	八犬伝 富山の洞窟・滝 田城の回廊・安 西の城・滝田城 の広場と奥殿・ 滝田城の奥殿・ 富山の洞窟・円 塚山・富山の洞 窟・利根川の河 原と川中・澁我 御所内芳流閣・ 行徳の河原・古 那屋・滝田城と 澁我御所・照文 館・赤岩村・照 文館・安房の国 境・富山の洞 窟・同じく洞窟 内・戦場・富山 の洞窟	《2》市川 笑也	《3》市川 猿之助	中村信二 郎		市川段治 郎			《2》市川 猿弥	坂東弥十 郎	《8》市川 門之助	市川段治 郎	《3》市川 笑三郎	《1》市川 右近	《2》市川 亀治郎	《4》市川 猿十郎		内田朝雄		スーパー歌 舞伎。横内 謙介脚本、 戸部銀作監 修、奈河彰 輔監修、 《3》市川 猿之助演 出。 5/7夜～ 5/12、 《3》市川 猿之助、二 幕目より出 演。代役、 《1》市川 右近。＝ 「演劇界」 平成6年6月 号	筋書
1993	平成5	6/7～ 6/26	名古屋 中日劇場	八犬伝 富山の洞窟・滝 田城の回廊・安 西の城・滝田城 の広場と奥殿・ 滝田城の奥殿・ 富山の洞窟・円 塚山・富山の洞 窟・利根川の河 原と川中・澁我 御所内芳流閣・ 行徳の河原・古 那屋・滝田城と 澁我御所・照文 館・赤岩村・照 文館・安房の国 境・富山の洞 窟・同じく洞窟 内・戦場・富山 の洞窟	《2》市川 笑也	《3》市川 猿之助	中村信二 郎		市川段治 郎			《2》市川 猿四郎	坂東弥十 郎	《8》市川 門之助	市川段治 郎	《3》市川 笑三郎	《2》市川 猿弥	《1》市川 右近	《4》市川 猿十郎		内田朝雄		スーパー歌 舞伎凱旋公 演。横内謙 介脚本、戸 部銀作監 修、奈河彰 輔監修、 《3》市川 猿之助演 出。	筋書
1994	平成6	4/8～ 4/30	新橋演舞 場	八犬伝 富山の洞窟・滝 田城の回廊・安 西の城・滝田城 の広場と奥殿・ 滝田城の奥殿・ 富山の洞窟・円 塚山・富山の洞 窟・利根川の河 原と川中・澁我 御所内芳流閣・ 行徳の河原・古 那屋・滝田城と 澁我御所・照文 館・赤岩村・照 文館・安房の国 境・富山の洞 窟・同じく洞窟 内・戦場・富山 の洞窟	《2》市川 笑也	《3》市川 猿之助	中村信二 郎		市川段治 郎			《2》市川 猿弥	坂東弥十 郎	《8》市川 門之助	市川段治 郎	《3》市川 笑三郎	《1》市川 右近	《2》市川 亀治郎	《4》市川 猿十郎		内田朝雄		スーパー歌 舞伎凱旋公 演。横内謙 介脚本、戸 部銀作監 修、奈河彰 輔監修、 《3》市川 猿之助演 出。	筋書



西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	伏姫	金鞠大助・ 犬法師	犬塚信乃	浜路	網干左母 次郎	大塚墓六	亀笹	犬川莊助・ 小者の額蔵	犬山道節	犬飼見八・ 犬飼現八	犬田小文 吾	犬坂毛野 ・朝毛野	犬村角太郎 ・犬村大角	犬江新平・ 犬江新兵衛	馬加大記	澁我成氏	文五兵衛	山林房八	備考	典拠	
1994	平成6	5/12～ 6/1	名古屋 中日劇場	八犬伝 富山の洞窟・滝 田城の回廊・安 西の城・滝田城 の広場と奥殿・ 滝田城の奥殿・ 富山の洞窟・円 塚山・富山の洞 窟・利根川の河 原と川中・澁我 御所内芳流閣・ 行徳の河原・古 那屋・滝田城と 澁我御所・照文 館・赤岩村・照 文館・安房の国 境・富山の洞 窟・同じく洞窟 内・戦場・富山 の洞窟	《2》市川 笑也	《3》市川 猿之助	中村信二 郎		市川段治 郎			《2》市川 猿四郎	坂東弥十 郎	《8》市川 門之助	市川段治 郎	《3》市川 笑三郎	《2》市川 猿弥	《1》市川 右近	《4》市川 猿十郎			内田朝雄	山林房八	スーパー歌 舞伎凱旋公 演。横内謙 介脚本、戸 部銀作監 修、奈河彰 輔監修、 《3》市川 猿之助演 出。	筋書
1999	平成11	7/2～ 7/26	歌舞伎座	南総里見八犬伝 円塚山・玉返し の里庵室	《2》市川 笑也	《2》市川 猿弥	《8》市川 門之助					市川延夫	《4》市川 段四郎	《1》市川 右近	市川段治 郎	《2》市川 春猿	《2》市川 亀治郎	《2》市川 猿四郎					猿之助十八 番の内 山田案山子 作、石川耕 士補綴、 《3》市川 猿之助演 出、金井俊 一郎美術、 吉井澄雄照 明。	筋書	
2002	平成14	2/1～ 2/25	大阪 松竹座	南総里見八犬伝 富山山中・大塚 村陣屋・滝野川 明神・芳流閣・ 行徳入江・円塚 山・藤の森古那 屋・玉返しの内 庵室・山下館御 殿・山下館奥庭 対牛楼	《3》市川 笑三郎	《5》中村 歌六	《2》市川 笑也	市川笑野				《2》市川 猿四郎	《3》市川 猿之助	《1》市川 右近	《2》市川 猿弥	《2》市川 春猿	《2》市川 亀治郎	市川弘太 郎		《8》市川 門之助			猿之助十八 番の内 市川猿之助 宙乗り相勤 め申し候 山田案山子 作、戸部銀 作監修、石 川耕士脚本 並演出補、 《3》市川 猿之助演 出、金井俊 一郎美術、 吉井澄雄照 明。	筋書	
2002	平成14	7/3～ 7/27	歌舞伎座	南総里見八犬伝 富山山中・簸川 村八幡宮・鼓ヶ 滝洲崎社・澁我 館・芳流閣・行 徳入江・円塚山 山麓・同山中・ 藤の森古那屋・ 玉返しの内庵 室・山下館御 殿・山下館奥庭 対牛楼	《3》市川 笑三郎	《5》中村 歌六	《2》市川 笑也	市川笑野				《2》市川 猿四郎	《3》市川 猿之助	《1》市川 右近	《2》市川 猿弥	《2》市川 春猿	《2》市川 亀治郎	市川弘太 郎		《8》市川 門之助			猿之助十八 番の内 市川猿之助 宙乗り相勤 め申し候 山田案山子 作、戸部銀 作監修、石 川耕士脚本 並演出補、 《3》市川 猿之助演 出、金井俊 一郎美術、 吉井澄雄照 明。	筋書	

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	伏姫	金鞠大助・ 大法師	犬塚信乃	浜路	網干左母 次郎	大塚墓六	亀笹	犬川莊助・ 小者の額藏	犬山道節	犬飼見八・ 犬飼現八	犬田小文 吾	犬坂毛野 ・朝毛野	犬村角太郎 ・犬村大角	犬江新平・ 犬江新兵衛	馬加大記	澁我成氏	文五兵衛	山林房八	備考	典拠	
2002	平成14	8/2～ 8/4	大阪 シア ター・ド ラマシ ティ	新八犬伝 讃岐国白峰山・ 武蔵国大塚村・ 武蔵国滝野川明 神・上野国古河 城内・上野国芳 流閣大屋根・上 野国芳流閣下利 根川・相模国大 磯廓・相模国扇 谷館奥庭	片岡千寿 郎		片岡千志 郎	片岡りき 弥	《6》片岡 愛之助		《亀笹》 《2》片岡 秀太郎	片岡千藏	片岡松次 郎	《6》片岡 愛之助	中村鷹大	片岡千次 郎	中村鷹洋	坂東竹雪		坂東竹志 郎			平成若衆歌 舞伎2002。 今井豊茂脚 本、奈河彰 輔演出、 《2》片岡 秀太郎演 出、前田剛 美術、森田 守彦照明、 《3》山村 若振付。	筋書	
2003	平成15	6/1～ 6/25	福岡 博多座	南総里見八犬伝 芳流閣・利根川			《7》中村 芝雀					《17》市 村家橘	《8》坂東 彦三郎	《9》市川 団蔵	《5》坂東 秀調	《2》市村 萬次郎	坂東亀寿	《2》尾上 松也					渥美清太郎 脚色。	筋書	
2003	平成15	6/5～ 6/25	名古屋 中日劇場	南総里見八犬伝 富山山中・簸川 村八幡宮・芳流 閣・行徳入江・ 円塚山山麓・同 山中・藤の森古 那屋・玉返しの 里庵室・山下館 御殿・同対牛楼			《2》市川 笑也	市川笑野				《2》市川 猿四郎	《3》市川 猿之助	《1》市川 右近	《2》市川 猿弥	《2》市川 春猿	《2》市川 亀治郎	市川弘太 郎		《8》市川 門之助			猿之助十八 番の内 山田案山子 作、戸部銀 作監修、石 川耕士脚本 並演出補、 《3》市川 猿之助演 出、金井俊 一郎美術、 吉井澄雄照 明。	筋書	
2004	平成16	1/2～ 1/26	大阪 松竹座	南総里見八犬伝 芳流閣・利根川			《4》中村 梅玉					中村信二 郎	《5》片岡 我当	《5》中村 翫雀	片岡進之 介	《3》中村 扇雀	《6》片岡 愛之助	《4》中村 玉太郎					渥美清太郎 脚色、前田 剛美術。	筋書	
2004	平成16	11/2～ 11/26	福岡 博多座	南総里見八犬伝 富山山中・簸川 村八幡宮・澁我 館・芳流閣・行 徳入江・円塚山 山麓・同山中・ 藤の森古那屋・ 玉返しの里庵 室・山下館御 殿・同対牛楼	《3》市川 笑三郎	《8》市川 門之助	《2》市川 笑也	《2》市川 春猿				市川延夫	《1》市川 右近	市川段治 郎	《2》市川 猿弥	《2》市川 春猿	《3》市川 笑三郎	《2》市川 猿四郎		《8》市川 門之助			猿之助十八 番の内 市川右近宙 乗り相勤め 申し候 山田案山子 作、戸部銀 作監修、石 川耕士脚本 並演出補、 《3》市川 猿之助演 出、金井俊 一郎美術、 吉井澄雄照 明。	筋書	
2006	平成18	8/8～ 8/28	歌舞伎座	南総里見八犬伝 房州富山山麓・ 同庵室・大塚山 庄屋墓六内・同 表座敷・円塚 山・澁我成氏 館・芳流閣・行 徳入江・庚申塚 刑場・馬加大記 館・同対牛楼	《3》中村 扇雀	《5》坂東 秀調	《7》市川 染五郎	片岡孝太 郎	《10》坂 東三津五 郎	《2》中村 源左衛門		《11》市 川高麗蔵	《10》坂 東三津五 郎	中村信二 郎	坂東弥十 郎	《9》中村 福助	片岡孝太 郎	《2》尾上 松也	《4》片岡 亀蔵	《3》松本 錦吾	《1》松本 幸右衛門			渥美清太郎 脚色、今井 豊茂補綴、 前田剛美 術、池田智 哉照明。	筋書
2011	平成23	10/1～ 10/25	名古屋 御園座	南総里見八犬伝 芳流閣・利根川			《4》中村 歌昇					《6》中村 松江	《11》市 川海老蔵	《7》市川 染五郎	《3》大谷 廣太郎	《5》中村 米吉	《3》中村 吉之助	中村種之 助					中村歌昇改 め三代目中 村又五郎、 中村種太郎 改め四代目 中村歌昇、 襲名披露。 渥美清太郎 脚色、前田 剛美術。	筋書	

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	伏姫	金鞠大助・ 大法師	犬塚信乃	浜路	網干左母 次郎	大塚墓六	亀笹	犬川莊助・ 小者の額蔵	犬山道節	犬飼見八・ 犬飼現八	犬田小文 吾	犬坂毛野 朝毛野	犬村角太郎 犬村大角	犬江新平・ 犬江新兵衛	馬加大記	澁我成氏	文五兵衛	山林房八	備考	典拠	
2012	平成24	1/2～ 1/26	浅草公会 堂	南総里見八犬伝 富山山中・大塚 村庄屋墓六内・ 円塚山	《2》市川 春猿	《6》市川 男女蔵	《4》中村 歌昇	中村杏太 郎	《2》中村 亀鶴	《2》市川 亀治郎	《5》坂東 竹三郎	《4》坂東 薪車	《2》市川 亀治郎	《6》片岡 愛之助	中村種之 助	《5》中村 米吉	《2》坂東 巳之助	中村隼人						石川耕士脚 本並演出、 金井俊一郎 美術。	筋書
2013	平成25	2/2～ 2/26	大阪 松竹座	新八犬伝 讃岐国白峰山・ 滝田城城内奥 庭・武蔵国大塚 村・滝野川明神 境内・上野国古 河城大広間・古 河城内芳流閣・ 利根川河畔・相 模国大磯廓・扇 谷館奥庭	《4》中村 梅枝		《2》尾上 松也	中村梅丸	《6》片岡 愛之助		《亀笹》 《2》片岡 秀太郎	《2》坂東 巳之助	《4》坂東 薪車	《6》片岡 愛之助	中村萬太 郎	中村杏太 郎	中村種之 助			中村萬太 郎				片岡愛之助 四役早替り 宙乗り相勤 め申し候 今井豊茂脚 本、奈河彰 輔演出、 《2》片岡 秀太郎演 出、前田剛 美術、 《3》山村 若振付。	筋書
2015	平成27	1/3～ 1/27	国立劇場	南総里見八犬伝 安房 富山山中 の場・武蔵 大 塚村墓六内の 場・武蔵 本郷 円塚山の場・下 総 澁我足利成 氏館の場・下総 同芳流閣の場・ 下総 行徳古那 屋裏手の場・武 蔵 馬加大記館 対牛楼の場・上 野 白井城下の 場・武蔵 扇谷 定正居城の場	《2》尾上 右近		《5》尾上 菊之助	《4》中村 梅枝	《4》尾上 松緑	《9》市川 団蔵	《2》市村 萬次郎	坂東亀寿	《7》尾上 菊五郎	《4》尾上 松緑	《5》坂東 亀三郎	《5》中村 時蔵	中村萬太 郎	《3》尾上 左近	《9》市川 団蔵	《8》坂東 彦三郎				通し狂言 ※国立劇場 第二九三回 歌舞伎公 演。渥美清 太郎脚色、 《7》尾上 菊五郎監 修。	筋書
2015	平成27	4/4～ 4/26	名古屋 中日劇場	新・八犬伝 口上・讃岐国白 峰山・滝田城 城内奥庭・武蔵 国大塚村・滝野 川明神境内・上 野国古河城大 広間・古河城内 芳流閣・利根川 河畔・相模国大 磯廓・扇谷館奥 庭	《5》中村 米吉		中村萬太 郎	中村梅丸	《6》片岡 愛之助		《亀笹》 《5》坂東 秀調	《2》坂東 巳之助	市川右近	《6》片岡 愛之助	《6》市川 男女蔵	中村隼人	中村種之 助	中村梅丸		《6》市川 男女蔵				片岡愛之助 四役早替り 並びに宙乗 り相勤め申 し候 今井豊茂脚 本、奈河彰 輔演出、 《2》片岡 秀太郎演 出、前田剛 美術、池田 智照明、 《3》山村 友五郎振 付。中日劇 場開場50周 年記念。	筋書
2015	平成27	7/3～ 7/27	歌舞伎座	南総里見八犬伝 芳流閣・円塚山		市川弘太 郎	《2》中村 獅童	《3》市川 笑三郎	《6》中村 松江			《4》中村 歌昇	《4》中村 梅玉	《1》市川 右近	《2》市川 猿弥	《2》市川 笑也	中村種之 助	《2》坂東 巳之助						松竹創業 120周年。 今井豊茂補 綴。	筋書

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	伏姫	金鞠大助・ 大法師	犬塚信乃	浜路	網干左母 次郎	大塚墓六	亀笹	犬川莊助・ 小者の額蔵	犬山道節	犬飼見八・ 犬飼現八	犬田小文 吾	犬坂毛野 朝毛野	犬村角太郎 犬村大角	犬江新平・ 犬江新兵衛	馬加大記	澁我成氏	文五兵衛	山林房八	備考	典拠
2017	平成29	5/3～ 5/27	明治座	南総里見八犬伝 安房国滝田城内 曲輪・安房国富 山山中祠・武蔵 国大塚村庄屋墓 六内・武蔵国円 塚山・上野国澁 我足利成氏館大 広間・同芳流閣 大屋根・下総国 行徳入江・下総 国壁返・相模国 対牛楼	中村杏太 郎	《6》中村 松江	《5》中村 米吉	坂東新悟	中村隼人	《4》中村 鷹治郎		《4》中村 橋之助	《6》片岡 愛之助	中村萬太 郎	中村隼人	中村杏太 郎	中村種之 助	《3》中村 福之助	《4》片岡 松之助	《6》中村 松江			通し狂言 今井豊茂脚 本並演出、 前田剛美 術、《3》 花柳寿楽振 付。	筋書
2019	平成31	4/1～ 4/25	名古屋 御園座	南総里見八犬伝 房州富山山中・ 同庵室・大塚村 墓六内・円塚 山・澁我成氏 館・同芳流閣屋 上・行徳入江・ 大塚村山中・庚 申塚刑場・下野 壁返・武州石浜 対牛楼	《4》中村 梅枝	《6》中村 松江	《6》片岡 愛之助	坂東新悟	《8》中村 芝翫	市村橋太 郎		《4》中村 橋之助	《8》中村 芝翫	《4》尾上 松緑	《3》中村 福之助	《4》中村 梅枝	《3》坂東 亀蔵	《5》中村 玉太郎	市村橋太 郎	《8》大谷 友右衛門			通し狂言 渥美清太郎 脚色、今井 豊茂補綴、 戸部和久補 綴、前田剛 美術、 《2》中村 梅彌振付。	筋書